

平成28年度  
東京藝術大学大学院  
美術研究科（修士課程）  
学生募集要項

本要項には、本学所定の出願書類及び出願用封筒が添付してある。

平成27年7月  
東京藝術大学

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

# 目次

1. 美術研究科アドミッションポリシー	1
2. 募集人員	1
3. 出願資格	2
4. 標準修業年限	2
5. 研究分野及び研究室（指導教員）一覧	3
6. 出願手続	6
7. 受験票，障害のある入学志願者の事前相談について	10
8. 作品，論文，ポートフォリオ等の提出及び引き取りについて	11
9. 選抜試験内容及び日時	13
10. 選抜試験場	24
11. 合格者発表	25
12. 入学手続	26
13. 入試情報の開示について	26
14. 個人情報の取り扱いについて	27
※ 先端芸術表現専攻 志願者へ	29
※ 本学キャンパス（上野・取手）案内図	31
※ コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法について	32
※ 提出作品・論文・ポートフォリオ等 添付・申告用紙	
※ 平成28年度東京藝術大学大学院入学試験個人成績開示願（申請用紙）	
※ 検定料振込依頼書（振込用紙）	

# 1 美術研究科アドミッションポリシー

美術研究科では、これまで美術の各分野において、時代を代表する作家、研究者、教育者を輩出してきました。

本研究科は、こうした伝統のなかで培われた創造性を身につけ、新たな時代に対応し、優れたオリジナリティを発揮し、指導的な立場に立つ人材の育成を目的としています。本研究科で学ぶ学生には、歴史のなかで蓄積された技芸と知識を修得し、さらにその成果を革新し、発展させ、広く世界の文化と社会のために貢献する能力が望まれます。

こうした理念を踏まえ、自立した姿勢で研鑽を積み、国際的な見地から美術の世界に、豊かな収穫をもたらす学生を広く求めています。

# 2 募集人員

(注) 1. 出願は、第1期及び第2期において、それぞれ一つの研究分野に限る。

ただし、「建築専攻」は建築専攻内の4研究分野内、「絵画専攻」は絵画専攻内の油画、版画、壁画、油画技法材料の4研究分野内で、それぞれ2つの研究分野まで志願できる。

第1期試験に合格した者は、第2期試験に出願できない。(第1期試験合格者は第2期試験を受験しても合格者とならない。)

2. 文化財保存学専攻の保存修復・建造物分野および保存科学分野では外国人留学生入試を第2期試験においても行う。(ただし、外国人留学生は第1期試験を受験できる。) 募集要項は別途配布する。

3. 平成28年度より、美術研究科の改組により募集人員の変更を行う。(変更後の募集人員には右上に\*を付してある)

区分	専攻	研究分野 <small>◇印は、その専攻内において相互に第2志望まで出願できることを示す。</small>	募集人員
第1期 選抜試験 (平成27年9月実施)	建築	◇建築設計 ◇環境設計 ◇構造設計 ◇建築理論	18*
	文化財 保存学	保存修復 建造物	7
		保存科学 文化財測定学 美術工芸材料学 システム 保存環境学 保存学 修復材料学	
第2期 選抜試験 (平成28年1月～2月実施)	絵画	日本画 ◇油画 ◇版画 ◇壁画 ◇油画技法・材料	50*
	彫刻	彫刻	13*
	工芸	彫鍛 金 鑄 金 漆 金 陶 芸 染 織 木 工 芸 ガ ラ ス 造 芸 形	26*
	デザイン	デザイン	30
	先端芸術表現	先端芸術表現	22*
	芸術学	美 学 日 本 東 洋 美 術 史 西 洋 美 術 史 工 芸 史 美 術 教 育 学 美 術 解 剖 学	21
	文化財 保存学	保存修復 日本画 彫刻 工 芸	11
	合 計		

## 【大学院美術研究科の改組等について (予告)】

○グローバルアートプラクティス専攻 (修士) の設置計画

美術研究科では、平成28年度からグローバル人材育成機能の強化を図る観点から、グローバルアートプラクティス専攻 (修士課程) の設置を計画しています。

本計画は、文部科学省大学設置・学校法人審議会等の審査をもって確定するものであり、確定後、同専攻に係る学生募集を行います。

今後公表 (平成27年7月中旬予定) する「平成28年度東京藝術大学大学院美術研究科 (修士課程) 学生募集要項 (追加)」で確認して下さい。

○工芸専攻木工芸研究分野 (修士) の募集停止

大学院美術研究科に係る教育研究組織の整備等に伴い、平成29年度より「工芸専攻木工芸研究分野 (修士)」の学生募集は行いません。

### 3 出願資格

本研究科（修士課程）に出願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

1. 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に規定する日本の大学を卒業した者（本研究科入学前までに卒業見込みの者を含む。）
2. 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第4項の規定（大学評価・学位授与機構）により学士の学位を授与された者（本研究科入学前までに学位取得見込みの者を含む。）
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者（本研究科入学前までに修了見込みの者を含む。）
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者（本研究科入学前までに修了見込みの者を含む。）
5. 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（本研究科入学前までに修了見込みの者を含む。）
6. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
7. 文部科学大臣の指定した者
8. 出願資格1～7に該当しない者のうち、本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者

（注）出願資格1～7に該当しない者のうち、出願資格8により出願を希望する者には、個別に出願資格の審査を行うので、事前に本学美術学部教務係に申し出て申請書類を受け取り、定められた期限（第1期：平成27年8月3日、第2期：平成27年10月16日）までに本研究科で指定した書類等を書留郵便にて提出すること。

審査が終了するまで出願書類等の受理を保留し、審査の結果は、本人宛に通知する。

出願資格を有すると認定された者は、本研究科が指定した期日までに検定料を納入すること。

### 4 標準修業年限 2年

## 5 研究分野及び研究室（指導教員）一覧

下記一覧表の中から志望する研究室（指導教員）名を願書の所定欄に記入すること。

なお、平成29年3月末に定年退職予定の教員研究室については、学生募集を行わない場合もあるので、注意すること。

また、今後（平成27年7月以降に）就任する教員の研究室・指導教員情報については、東京藝術大学ホームページにおいて適宜公開する予定である。

（注）指導教員欄の空欄は、平成27年7月現在未就任の教員を示す。

○印は平成29年3月末に定年退職予定の教員を示す。

（兼）は、本学美術研究科の他研究室の教員が兼担していることを示す。

（併）は、東京文化財研究所の研究員が、本学教員として併任していることを示す。

※現在新しい専攻科「グローバルアートプラクティス専攻」を設立準備中で、平成28年度4月に発足予定である。

ここに記載の研究室は平成27年7月時点の内容であり、平成28年度の教員異動が確定し次第、訂正版を本学ホームページ（[http://www.geidai.ac.jp/admission/fine\\_arts-2/application](http://www.geidai.ac.jp/admission/fine_arts-2/application)）で公開するので、入学願書に志望研究室を記載する際には、最新の訂正版の内容を確認の上、記載すること。

専攻	研究分野	研究室	指導教員	
絵画	日本画	日本画 第1研究室	齋藤典彦教授 植田一穂准教授	
		〃 第2研究室	梅原幸雄教授	
		〃 第3研究室（古典研究を含む）	手塚雄二教授 吉村誠司准教授	
		油画	油画 第1研究室	小林正人准教授
			〃 第2研究室	小山穂太郎教授
			〃 第3研究室	○坂口寛敏教授
	〃 第4研究室		杉戸洋准教授	
	〃 第5研究室		保科豊巳教授	
	〃 第6研究室		坂田哲也教授	
	〃 第7研究室		O J U N 教授	
	版画 第1研究室（銅版、リトグラフ）			
	〃 第2研究室（木版、スクリーンプリント）		三井田盛一郎准教授	
	壁画 第1研究室（現代美術・アートプロジェクト）		中村政人准教授	
	〃 第2研究室		工藤晴也教授	
	油画技法・材料 第1研究室		齋藤芽生准教授	
	〃 第2研究室		秋本貴透准教授	

専攻	研究分野	研究室	指導教員
彫刻	彫刻	彫刻 第1研究室	木戸 修 教授
		〃 第2研究室	林 武史 教授
		〃 第3研究室	大巻 伸嗣 准教授
		〃 第4研究室	深井 隆 教授
		〃 第5研究室	原 真一 准教授
		〃 第6研究室	北郷 悟 教授
		〃 第7研究室	森 淳一 准教授
工芸	彫金	第1研究室 (ジュエリー)	○飯野 一朗 教授
		第2研究室	前田 宏智 准教授
	鍛金	第1研究室	篠原 行雄 教授
		第2研究室	丸山 智巳 准教授
	鑄金	第1研究室	○橋本 明夫 教授
		第2研究室	赤沼 潔 教授
	漆芸	第1研究室 (現代・造形)	○三田村 有純 教授
		第2研究室 (伝統・造形)	小椋 範彦 准教授
	陶芸	第1研究室	
		第2研究室	豊福 誠 教授
	染織	第1研究室	菅野 健一 教授
		第2研究室	上原 利丸 准教授
	木工芸	第1研究室	蘭部 秀徳 講師
ガラス造形	第1研究室	藤原 信幸 教授	
デザイン	デザイン	視覚・伝達 研究室	松下 計 教授
		空間・演出 研究室	鈴木 太朗 准教授
		空間・設計 研究室	橋本 和幸 准教授
		機能・演出 研究室	
		機能・設計 研究室	長濱 雅彦 教授
		環境・設計 研究室	清水 泰博 教授
		映像・画像 研究室	
		描画・装飾 研究室	押元 一敏 准教授
		企画・理論 研究室	藤崎 圭一郎 准教授
		情報・設計 研究室	

専攻	研究分野	研究室	指導教員
建築	建築設計	建築設計 第1研究室	平成28年度募集を行わない
		建築設計 第2研究室	中山英之 准教授
		建築設計 第3研究室	トム・ヘネガン 教授
	環境設計	環境設計 第1研究室	北川原 温 教授
		環境設計 第2研究室	ヨコミゾマコト 教授
	構造計画	構造計画 第1研究室	金田 充弘 准教授
	建築理論	建築理論 第1研究室	光井 渉 教授
		建築理論 第2研究室	野口昌夫 教授
先端芸術表現	先端芸術表現	地域と芸術	たほりつこ 教授
			鈴木理策 准教授
			小沢 剛 准教授
			飯田志保子 准教授
	先端芸術表現	言語と身体	伊藤俊治 教授
			日比野克彦 教授
	先端芸術表現	科学技術と表現	長谷部 浩 教授
			古川 聖 教授
	先端芸術表現	素材と創造性	八谷和彦 准教授
			佐藤時啓 教授
小谷元彦 准教授			
芸術学	美学	美学 第1研究室	○松尾 大 教授
		美学 第2研究室	川瀬 智之 准教授
	日本・東洋美術史	日本・東洋美術史 第1研究室	片山まび 准教授
		日本・東洋美術史 第2研究室	須賀みほ 准教授
		日本・東洋美術史 第3研究室	佐藤道信 教授
		日本・東洋美術史 第4研究室	松田誠一郎 教授
	西洋美術史	西洋美術史 第1研究室	田辺幹之助 教授
		西洋美術史 第2研究室	佐藤直樹 准教授
		西洋美術史 第3研究室	越川倫明 教授
	工芸史	工芸史研究室	(兼)片山まび 准教授
	美術教育	美術教育 第1研究室	小松佳代子 准教授
		美術教育 第2研究室	本郷 寛 教授
		美術教育 第3研究室	木津文哉 教授
	美術解剖学	美術解剖学 研究室	布施英利 准教授

専攻	研究分野	研究室	指導教員
文化財 保存学	保存修復	日本画 第1研究室	宮廻正明教授
		〃 第2研究室	荒井経准教授
		油画研究室	木島隆康教授
			(兼)秋本貴透准教授
		彫刻研究室	藪内佐斗司教授
			(兼)深井隆教授
		工芸研究室 〔但し、工芸研究室の専攻は研究分野に 応じて工芸科教員が兼担する。〕	〇辻賢三教授
	〇(兼)三田村有純教授		
	建造物研究室	長尾充教授	
		(兼)光井渉教授	
	保存科学	文化財測定学 研究室	稲葉政満教授
		美術工芸材料学 第1研究室	桐野文良教授
		〃 第2研究室	塚田全彦准教授
	システム保存学 (連携研究機関) (東京文化財研究所)	保存環境学 研究室	(併)佐野千絵教授
			(併)木川りか教授
			(併)朽津信明准教授
		修復材料学 研究室	(併)中山俊介教授
			(併)北野信彦教授
(併)早川典子准教授			

## 6 出願手続

### 1) 願書提出期間 (消印有効期間)

第1期：建築，文化財保存学〈保存修復（建造物）〉，保存科学，システム保存学〉の各専攻  
平成27年8月7日（金）～8月19日（水）

第2期：絵画，彫刻，工芸，デザイン，先端芸術表現，芸術学，文化財保存学〈保存修復（日本画・油画・彫刻・工芸）のみ〉の各専攻  
平成27年11月24日（火）～11月30日（月）

郵送による出願とし，郵便局の消印が上記期間内のものに限り受け付ける。

(注) 郵便局の消印が期間前・期間後のもの，また，大学に直接持参したものは一切受け付けない。

なお，平成27年8月8日（土）から平成27年8月16日（日）まで本学の夏季休業のため，出願にあたり不明な点がある場合は，必ず平成27年8月7日（金）までに美術学部教務係へ問い合わせること。



## 2) 願書提出方法

この要項に添付してある本学所定の書類に検定料振込金受付証明書（C票）を添えて、願書提出期間内に書留速達郵便で送ること。

### (1) 検定料

#### ① 金額：36,000円

**国費外国人留学生は納入不要です。ただし、「国費外国人留学生在籍証明書」を在籍する大学から発行してもらい、必ず提出してください。**

#### 【入学検定料免除制度について】

平成23年3月11日に発生した東日本大震災において被災した方は、入学検定料の免除を受けられる制度があります。免除を希望する方は、入学願書提出前に「入学検定料免除申請書」を提出することが必要です。免除の許可または不許可が決定する前に検定料を納入する必要はありません。申請時期などの詳細は本学ホームページでご確認ください。

#### ② 振込期間：第1期 平成27年8月7日（金）～平成27年8月19日（水）

第2期 平成27年11月24日（火）～平成27年11月30日（月）

#### ③ 振込方法及び提出書類

下記の（ア）、（イ）、（ウ）のいずれかの方法により振り込んでください。

##### (ア) コンビニエンスストアでのお振込み

- ・32ページの説明を参照の上、振込手続を行ってください。
- ・振込時に、この要項に添付してある「振込依頼書（A・B・C票）」に記載されている「整理番号」（5桁）の入力が必要になります。
- ・コンビニエンスストアで振り込んだ際に受け取る〈取扱明細書〉の「収納証明書」の部分を取り、「入学試験検定料振込金受付証明提出用紙」に貼付して提出してください。
- ・コンビニエンスストア内のATMによる振込は受け付けません。必ず指定の端末にて手続を行ってください。

##### (イ) 金融機関窓口でのお振込み

- ・この要項に添付してある「振込依頼書（A・B・C票）」を使用してください。
- ・取扱金融機関は下記の通りです。  
都市銀行・信託銀行・地方銀行・信用金庫・信用組合・農業協同組合・ゆうちょ銀行（郵便局）等
- ※金融公庫からは振込できません。
- ※ゆうちょ銀行（郵便局）での振込はゆうちょ銀行の口座からのみ可能です。  
詳しくは振込を依頼する店舗にお問い合わせください。
- ・振込時には別途手数料が必要です。  
（三井住友銀行本・支店から振り込む場合は手数料が無料になります）
- ・金融機関ATM（現金自動預け払い機）による振込は受け付けません。
- ・振込後に返却されるB・C票のうち、C票について切り離し、「入学試験検定料振込金受付証明書提出用紙」に貼付して提出してください。

(ウ)外国からの検定料送金について

- ・ 志願者が外国から送金する場合は、下記の要領に従って送金してください。
- ・ 検定料36,000円+自国で発生する送金手数料（送金時にご確認ください）+日本国内円為替手数料及び日本国内被仕向送金手数料（4,000円程度）をご用意ください。
- ・ 手数料を依頼人負担としてお支払いください。依頼人負担の指定を行わない場合、手数料を差し引いた残額しか入金されないため、検定料不足となり出願を受理することができませんのでご注意ください。
- ・ 振り込み後、「外国送金依頼書（送金銀行の受領印またはサイン入り）」の写しを「入学試験検定料振込金受付証明書提出用紙」に貼付し、他の書類とともに提出してください。

送金種類 (Type of remittance)	電信送金 (Telegraphic transfer)
通貨 (Currency)	日本円 (Japanese Yen)
支払方法 (Method of payment)	通知払 (Advice and pay)
円為替手数料 (Yen exchange charge)	依頼人負担 (Payment Comm. for APPLICANT)
被仕向送金手数料 (Remittance charge)	依頼人負担 (Payment Comm. for APPLICANT)
送金目的 (Purpose of payment)	検定料 (Screening fee)
銀行名 (Paying bank)	三井住友銀行 (Sumitomo Mitsui Banking Corporation)
支店名 (Branch)	東京公務部 (Tokyo Koumubu Branch)
スウィフトコード (SWIFT CODE)	SMBCJPJT
銀行住所 (Bank Address)	〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-6-12 1-6-12 Toranomom, Minato-ku, Tokyo Japan
受取人口座番号 (Account number)	普通預金151793 (A/C 151793)
受取人 (Account name)	国立大学法人 東京芸術大学 検定料収納口 (Tokyo University of the Arts)
住所 (Address)	〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 (12-8 Ueno-park, Taito-ku, Tokyo Japan)
連絡事項 (Message to payee)	・ 志願者の氏名 (Name of applicant) ・ 受験研究科, 専攻 (Name of the department which you are applying)

④ 返還について

願書を受理した後は、次の（ア）、（イ）の場合を除き、いかなる理由があっても振込済みの検定料は返還しません。

- (ア) 検定料を振り込んだが、本学に出願しなかった（願書を提出しなかった、または願書が受理されなかった）場合
- (イ) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

該当する場合の返還請求の方法は下記の通りです。

便せん等を使用し、下記①～⑦の項目について記入した「検定料返還請求願」を作成し、「収納証明書」または「C票」を添付して、東京芸術大学戦略企画課経理係（郵便番号110-8714 東京都台東区上野公園12-8）まで郵送してください。

①氏名、②住所、③電話番号、④受験予定の専攻・研究分野、⑤金額、⑥返還請求の理由、⑦振込先の銀行名・支店名・普通口座または当座口座の別・口座名義（カタカナ）・口座番号

※大学から志願者への返還金額は振込手数料を差し引いた額になります。

※返還請求願受領後、返還金の振込まで通常約1ヶ月かかります。

※志願者本人が銀行口座を持っておらず、保護者等の口座に返還を希望する場合は、必ずその旨を書いた委任状を返還請求願と一緒に送付してください。

(2) 提出書類

㊦ 「入学試験検定料振込金受付証明書提出用紙」

(ア) コンビニエンスストアでの振込の場合

**取扱明細書**

東京藝術大学 収納証明書  
 検定料収納額 ¥36,000円  
 氏名：○○○○ 様  
 電話：\*\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*\*

収納  
印

収入  
印紙

**入学試験検定料振込金  
受付証明書提出用紙**

◇コンビニエンスストアでの振込の場合

コンビニエンスストアで振込をした際に受け取る「取扱明細書」の収納証明書の部分を切り取り、「入学試験検定料振込金受付証明書提出用紙」に貼付する。

(イ) 金融機関窓口での振込の場合

**A票 振込依頼書**  
 (東京藝術大学)入学試験検定料

ご依頼日 平成 年 月 日	志望専攻名 電話接	手数料
振込先 三井住友銀行 東京公務部	金額 ¥36,000.00	印
振込種別 普通 151793	金額 ¥36,000.00	印
振込口座 三井住友銀行 東京公務部	金額 ¥36,000.00	印
振込内容 国立大学法人 東京藝術大学 検定料収納口	金額 ¥36,000.00	印
振込理由 ▶整理番号 志願者氏名	金額 ¥36,000.00	印
振込人 氏名 (印)	金額 ¥36,000.00	印

※【取扱金融機関へのお問い合わせ】  
 1. 3桁の整理番号は、氏名欄部へ連続して打電してください。  
 2. 収納印はA・B・C票の3ヶ所にもれなく押印してください。  
 3. B・C票は、必ず依頼人へお返しください。  
 4. 三井住友銀行本支店にて振込の場合の振込手数料は無料となります。(ATM等は不可です)

(取扱金融機関保管)

**B票 振込金受取書**  
 (東京藝術大学)入学試験検定料

平成 年 月 日	金額 ¥36,000.00
振込先 三井住友銀行 東京公務部	金額 ¥36,000.00
受取人 東京藝術大学	金額 ¥36,000.00
整理番号	金額 ¥36,000.00
志願者氏名 (フリガナ)	金額 ¥36,000.00

(志願者保管)

**C票 「東京藝術大学」入学試験  
検定料振込金受付証明書**

志望専攻	金額 ¥36,000.00
振込先 三井住友銀行 東京公務部	金額 ¥36,000.00
受取人 東京藝術大学	金額 ¥36,000.00
整理番号	金額 ¥36,000.00
志願者氏名 (フリガナ)	金額 ¥36,000.00

(大学提出用)

**入学試験検定料振込金  
受付証明書提出用紙**

◇銀行等金融機関での振込の場合

**C票**  
 「東京藝術大学」入学試験  
 検定料振込金受付証明書

振込をした際、返却されたB・C票のうち、C票について切り離し、志望専攻・氏名を記入のうえ、「入学試験検定料振込金受付証明書提出用紙」に貼付する。

(ウ) 海外からの送金の場合

送金時に銀行から受け取る振込明細を貼付してください。

① 「入学願書, 写真票, 受験票」

入学願書	所定の事項を記入すること。 <b>裏面の志望研究調書の欄も忘れずに記入すること。</b> なお, 氏名は戸籍と同一文字とする。現住所は, 願書記入時の住所でよい。日本国籍以外の場合は, 在留資格を記入すること。
写真票	写真は, 明らかに出願者本人であることが認められるものとする。脱帽・上半身・正面向・出願前3か月以内撮影〈カラー4×3cm〉 <b>写真裏面に</b> 出願専攻と氏名を <b>必ず記入すること。</b>
受験票	受験票の裏面は, 「郵便はがき」となっているので, <b>332円分の切手を貼り, 住所氏名を記入すること。</b>

(注) 各書類とも, 切り離さず提出すること。

㉗ 「学部の成績証明書」……(本学部卒業者・在學生及び本学国費外国人留學生は不要。発行年月日は問わない。)

㉘ 「大学卒業 (又は卒業見込) 証明書」……(本学部卒業者・在學生及び本学国費外国人留學生は不要。発行年月日は問わない。)

㉙ 「入学手続書類送付用シール」……(最終合格者に, 入学手続書類を送付する際に使用する。手続書類の送付先を①, ②の両方に記入すること。)

(注) 1. 日本に在住している留學生は, 市区町村長の発行する「住民票 (在留資格, 在留期間明記のもの)」又は「外国人登録証の写し」を提出すること。(本学在學生及び本学国費外国人留學生は不要)

2. 日本政府国費留學生は, 1. に加えて, 在籍している大学が発行する「国費外国人留學生証明書 (在籍身分, 留学期間明記のもの)」を提出すること。

3. 各種証明書等と現在の姓が異なる場合は, 改姓の事実が確認できる証明書等 (戸籍抄本等) を添付すること。

4. 成績証明書について, (編入学などにより) 4年間の大学教育を2つ以上の学校にまたがって終えた場合は, 在籍した全ての学校について提出すること。

5. 外国語 (英語も含む) で書かれた書類には, 必ず日本語訳を添付すること。出願者が訳したもので構わない。公的機関の証明は不要。

6. 推薦書等, 本研究科が指定していない書類は一切提出しないこと。

7. 証明書等は, 発行元の封筒から出すこと。(封筒は提出不要)。

8. 再発行不可能な証明書等の原本を送付し, 返却を希望する場合は必ずその旨を記載したメモを添えること。

9. その他, 必要に応じて証明書等の提出を求める場合がある。

(3) 願書送付先 〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部

この要項に添付されている本学所定の出願用封筒に, 上記書類 (㉗㉘㉙㉚㉛) を入れ, 出願期間 (消印有効期間) 内に「書留速達」で郵送すること。

(注) 願書受理後は, いかなる理由があっても書類の変更は認めない。

## 7 受験票

提出書類を完備し, 上記の出願手続を行った者には, 大学から受験票を送付する。

第1期: 9月2日(水) } までに受験票が到着しない場合は, ただちに美術学部教務係へ連絡  
第2期: 1月7日(木) } すること。

※ 美術学部教務係 電話 050(5525)2122

### 受験票の海外発送方法

1. 日本在住の知人に受け取ってもらうようにすること。
2. 試験日が直近の場合は, 試験当日に身分証を持参し教務係に取りに来ること。
3. EMSの返信用封筒を同封すること。
4. 国際返信用切手を多めに同封すること。

### 障害のある入学志願者の事前相談について

受験上の特別な措置及び修学上の特別な配慮を必要とする志願者は, 美術学部教務係に事前相談すること。

様式任意の書面に志望専攻・研究分野，障害の種類・程度，受験上の特別な措置及び修学上の特別な配慮を必要とする事項等を記載し，第Ⅰ期（9月実施）については平成27年8月3日（月）までに，第Ⅱ期（2月実施）については平成27年11月2日（月）までに医師の診断書又は障害者手帳（写）を添付して書留郵便にて提出すること。

なお，出願締切以後の不慮の事故による負傷等においても，速やかに美術学部教務係に相談すること。

（注）事前相談に対する回答には，相当の期間（1～2か月）を要する場合がありますので，早めに相談すること。

## 8 作品，論文，ポートフォリオ等の提出及び引き取りについて

作品，論文，ポートフォリオ等の提出は，美術解剖学，保存科学，システム保存学以外の全研究分野に課せられている。その提出及び引き取り方法については，下記の要項によること。

1. 提出する作品，論文・ポートフォリオ等の内容，規格等は，13ページ以降の各研究分野の「**選抜試験内容及び方法**」によること。
2. 油画・彫刻・工芸・デザイン・建築・先端芸術表現専攻では，ポートフォリオの提出が課せられている。ポートフォリオとは，志願者のこれまでの活動内容を分かりやすくまとめたファイルのことである。ポートフォリオの提出方法については，13ページ以降の「**各研究分野の選抜試験内容及び方法**」によること。
3. 提出にあたっては，所定の「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」**添付用**を各作品等に貼り，併せて「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」**申告用**を窓口に出すこと（郵送の場合**申告用**は同封すること）。  
ただし，日本画研究分野は，「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」**添付用**のみとする。  
また，先端芸術表現研究分野は，全ての「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」**申告用**を1ヶ所としてポートフォリオに添えて郵送すること。  
※「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」は，受験者の作品であることの証明と，提出後に他の受験者の作品との混同を防ぐことを主な目的としている。証明欄に指導教員の証明を得ることができない場合は，家族以外の第三者の証明を得ること。また，特にことわりのない限り，全ての作品，論文等ごとに添付すること。
4. 正門より入構し，その後は誘導板または試験官の誘導等に従うこと。また，搬入業者を利用する場合は，下記の各研究分野指定時間内に到着するよう手配し，必ず本人が立ち会うこと。  
（特別な措置を必要とする場合（大型クレーンを使用する等）は，必ず事前に各研究室と相談すること。構内および上野公園近辺は駐車スペースがほとんどないため，搬入出が終了したら速やかに退出すること。）
5. 作品，論文・ポートフォリオ等の提出及び引き取りは，指定された日時に，必ず本人が行なうこと。指定された日時以外は，これを認めない。  
（指定日時に引き取りのない作品等については，大学で処分するので，十分注意すること。）
6. 安全管理及び保健衛生上，支障のある作品等は受理しない。
7. 作品提出時に，受験票を持参すること。

### 第1期選抜試験（建築・文化財保存学（保存修復・建造物）の各専攻）

研究分野		提出日時・場所	返却日時・場所
建築設計，環境設計 構造計画，建築理論		9月10日（木），11日（金） 9時～16時 美術学部教務係 （郵送の場合は期間内必着）	9月22日（火）選抜試験終了後 建築研究室
保存修復	建造物	9月18日（金） 9時～16時 美術学部教務係 （郵送の場合は期間内必着）	9月21日（月） 面接終了後 文化財保存学専攻から指示する

第2期選抜試験（絵画，彫刻，工芸，デザイン，先端芸術表現，芸術学，文化財保存学の各専攻）

研究分野	提出日時・場所	返却日時・場所
日本画	2月12日(金) 9時～10時30分 前日，日本画研究室から指示する	2月12日(金) 面接終了後 日本画研究室
油画，版画，壁画 油画技法・材料	2月6日(土) 10時～12時 13時～15時 油画研究室	2月12日(金) 10時～12時 13時～15時 油画研究室
彫刻	2月11日(木) 10時～15時 彫刻研究室	2月14日(日) 10時～15時 彫刻研究室
彫金 鍛金 鑄金 漆芸 陶芸 染織	2月13日(土) ポートフォリオ提出 2月13日(土) 作品提出（漆芸・陶芸・鍛金） 2月14日(日) 作品提出（彫金・鑄金・染織） 作品運送を業者に委託する場合は 「○○作品」と朱書し，2月12日 (金) 午前中に必着のこと。 〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部工芸科○○ 研究室 (※○○には研究分野を記入)	2月14日(日) 面接終了後 各研究室 ※陶芸は 2月13日(土) 面接終了後 陶芸研究室
木工 ガラス造形	◎ 2月13日(土) ポートフォリオ，作品提出 作品運送を業者に委託する場合は 「○○作品」と朱書し，2月13日 (土)10時～16時の間に必着のこと。 〒302-0001 茨城県取手市小文間5000 東京藝術大学取手校地工芸科○○ 研究室 (※○○には研究分野を記入)	
デザイン	第1次試験 2月3日(水)～2月4日(木) 9時 ～16時 下記の2点を美術学部教務係へ郵送 にて提出 (A)作品ファイル(ポートフォリオ) (B)研究計画書 ※(A/B)の提出の際は20ページの指示に従うこと	2月10日(水) 13時～16時 美術学部教務係 ※第1次不合格者のみ返却 ※ポートフォリオは返却しますが， 研究計画書は返却しません。
	第2次試験 ※第1次合格者のみ 2月16日(火) 10時～12時 デザイン科合同研究室	2月16日(火) 17時～19時 デザイン科合同研究室
先端芸術表現	◎ 1月18日(月)～1月22日(金)16時 まで(必着) 提出先：〒302-0001 茨城県取手 市小文間5000 東京藝術大学取手 校地 先端芸術表現研究室 ※「修士ポートフォリオ等在中」 と封筒に朱書のうえ，書留で郵送 すること。持ち込みは不可 ※ポートフォリオは23ページの指 示に従うこと	●合格者の方には，入学後に返却し ます。 ●不合格者の方には，以下の要領で 返却します。期間中に受け取りの なかったものについては，当方で 処分させていただきます。 返却日時：3月31日(木) 10時00分～16時30分 場所：取手校地メディア教育棟204 先端芸術表現科合同教員室 ※受験票をご持参ください。 ※代理人の場合，受験票をお預けく ださい。
美学，日本・東洋美術史 西洋美術史，工芸史	1月4日(月)～8日(金) 9時～16時 美術学部教務係 郵送の場合は期間内必着 「芸術学科卒業論文在中」と封筒 に朱書の上，書留で郵送すること。 〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部教務係	試験終了時に芸術学研究室から指 示する
美術教育	2月14日(日) 11時～15時 ※当日，美術教育研究室から指示 する	2月15日(月) 受験生全員の面接 終了後 ※詳細は美術教育研究室から指示する
保存修復	日本画 油画 彫刻 工芸 2月10日(水) 13時～15時 当日，学内に掲示する	2月13日(土) 面接終了後 当日，文化財保存学専攻から指示 する

注 表中の研究室について，◎の研究分野は取手校地の研究室を示し，それ以外は上野校地の研究室を示す。

## 9 選抜試験内容及び日時

入学者の選抜は、本大学院の実施する学力検査（筆答試験，実技試験，口述試験等），面接及び受験者から提出された書類，作品，論文，ポートフォリオ等を総合して判定する。

課せられた試験（作品等提出を含む）を一つでも受験しなかった者は失格（不合格）となる。また，検定料は返却しない。（試験日時を間違えた場合も同様。）

携帯電話及び撮影・通信機能を備えた電子機器をキャンパス内で使用することを禁止します。試験期間中は大学で保管することがあります。

### 第1期選抜試験（平成27年9月実施）

専攻	研究分野	日	時	選抜試験内容及び方法
建       築	建築設計	9月10日(木) )	9:00~16:00	ポートフォリオ，小論文提出 提出先：美術学部教務係（郵送の場合は期間内必着。 海外から郵送する場合に限り，期間前に 到着したのも受けつける。）  (イ)ポートフォリオ 1冊 (ロ)小論文 $\left( \begin{array}{l} \text{修士課程進学の動機ならびに志} \\ \text{望研究室における研究プログラ} \\ \text{ム, 1,600字程度} \end{array} \right)$
	環境設計	9月11日(金)		
	構造計画	9月19日(土) 〔集合時刻 及び場所 8:30 中央棟玄関前〕	9:00~11:00	筆答試験（建築史）
			11:15~12:15	筆答試験（英語）（辞書使用不可）
			13:00~14:30	筆答試験（構造力学）
			15:00~	面接（志望研究室指導教員が面接を行う。）
	建築理論	9月21日(月) 〔集合時刻 及び場所 8:30 中央棟玄関前〕	9:00~17:00	設計実技試験  （製図用具及び着彩用具を持参すること。）
	建築理論	9月22日(火) 〔集合時刻 及び場所 8:30 中央棟玄関前〕	9:00~	前日の設計実技試験の作品の提案説明ならびに質疑応答

(注) 文化財保存学専攻の志願者は、願書提出前に、志望する研究室で、文化財保存学専攻の内容について説明を受けるのが望ましい。

保存修復建造物研究室…050-5525-2284 保存科学研究室…050-5525-2285

システム保存学研究室…03-3823-4873

専攻	研究分野	日	時	選抜試験内容及び方法
文化財保存学	保存修復 (建造物)	9月18日(金)	9:00~16:00	<p>作品(設計図)又は研究成果の提出(1点) 提出先:美術学部教務係(郵送の場合は期間内必着)</p> <p>作品等の提出には,所定の「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」 添付用を作品に貼り,併せて「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」 申告用を窓口に出すこと。 提出作品は,9月21日(月)の面接終了時に返却する。</p> <p>(注) 1. ポートフォリオの場合は, A3版以下とし, 1冊を1点とする。ポートフォリオの1冊の内容については, 作品又は研究成果を3点まで。 2. 提出作品をパネル化する場合は, 厚さ5mm程度の軽量のボードとする。 3. パネルは, 一人で持ち運び可能なサイズで4枚まで。模型及び共同制作の作品は不可。</p>
		9月19日(土)	10:00~16:00	実技試験〈鉛筆写生(断面図等)〉
		9月20日(日)	9:00~10:30	筆答試験 (1) 保存修復に関する小論文試験
		9月20日(日)	11:00~12:30	(2) 志望する専門に関する試験
	9月21日(月)	13:00~	面接	
	保存科学	9月19日(土)	10:00~12:00	筆答試験(英語)(英和辞書1冊持込可。ただし電子辞書は不可。)
		9月19日(土)	12:45~14:45	筆答試験 保存科学に関する基礎的知識についての試験
			15:00~17:00	小論文
		9月20日(日)	10:00~13:00	筆答試験等 受験生の専攻内容に応じ, 適宜出題する。実験技術等の実地試験を課すこともある。
		9月21日(月)	10:00~	面接及び口述試験
9月21日(月)	10:00~			



専攻	研究分野	日	時	選抜試験内容及び方法
文化 財 保存 学	システム 保存学	9月19日(土)	10:00~12:00	筆答試験(英語)(英和辞書持込は不可。)
		〔集合時刻 9:30 中央棟玄関ロビー〕	12:45~14:45	筆答試験 保存科学に関する基礎的知識についての試験
			15:00~17:00	小論文
		9月20日(日)	10:00~13:00	筆答試験等 受験生の専攻内容に応じ、適宜出題する。実験技術等の実地試験を課すこともある。
		〔集合時刻 9:30 中央棟玄関ロビー〕		14:00~
		9月21日(月)	10:00~	面接及び口述試験
〔集合時刻は 9月19日に 指示する 中央棟玄関ロビー〕				

第2期選抜試験（平成28年1月～2月実施）

（注）日本画研究分野では入試及び各研究室の内容についてのオリエンテーションを  
10月19日（月）15：30より上野校地中央棟二階，第3講義室において実施します

専攻	研究分野	日	時	選抜試験内容及び方法		
絵 画	日本画	2月11日(木)	9：00～16：00	実技試験（人物…鉛筆デッサン）		
		〔集合時刻〕 8：30 絵画棟玄関前				
		2月12日(金)	9：00～10：30	作品提出〔50号（116.7×116.7cm以内とする）2点〕 1年以内に制作したものに限る。 パネル張りのこと（額装しないこと。） 希望者は、作品に加えてポートフォリオを提出してもよい。 提出先：前日，日本画研究室から指示する。		
	13：00～ 〔集合時刻〕 12：45 絵画棟玄関前		面接			
	油 画 版 画 壁 画 油画技法・材料	2月6日(土)	10：00～12：00 13：00～15：00	作品提出（1年以内に制作したものに限る。） 提出先：油画研究室 ◆油画分野 (イ) 作品1点（227cm×182cm，奥行227cm以内） (ロ) ドローイングファイル1冊 (ハ) ポートフォリオ1冊 ◆版画分野 (イ) 作品2点以内 (ロ) これからの研究意図を示すもの（エスキース・作品プラン・文章を加えてもよい。） ◆壁画分野 (イ) 作品1点（227cm×182cm，奥行227cm以内） (ロ) ドローイングファイル1冊 (ハ) ポートフォリオ1冊 ◆油画技法・材料分野 (イ) 作品1点（227cm×182cm，奥行227cm以内） (ロ) ドローイングファイル1冊 (ハ) ポートフォリオ1冊 ※ 1. 作品の搬入出は必ず本人立ち会いのうえ行うこと。 2. 提出作品・論文等用紙の証明欄は上記(イ)，(ロ)，(ハ)，のすべてに必要である。		
				2月10日(水)	9：00～11：00 〔集合時刻〕 8：20 絵画棟1階 エレベータホール	実技試験〔デッサン 用紙，カルトンは本学で用意する。 （描画材料，消具一式は持参）〕
						面接〔実技試験終了後行う。 方法，開始時刻は当日指示する。〕

専攻	研究分野	日	時	選抜試験内容及び方法	
彫 刻	彫 刻	2月11日(木)	10:00~15:00	作品提出 提出先：彫刻研究室 A. 彫刻 1点 (1年以内に制作したものに限る。) 作品の一边が3mを越えるものは出願前に必ず問い合わせること。 B. ポートフォリオの提出 大きさはA4版とする。1冊のみ提出すること。 作品は必ず本人立会いのうえ搬入すること。 〔なお、搬出方法は別添用紙に記載のうえ、提出すること。〕	
		2月12日(金) 〔集合時刻 9:40 彫刻棟玄関前〕	10:00~12:00	実技試験 素描(素描用具一式持参のこと。)	
		2月13日(土) 〔集合時刻は2月 12日に指示する 彫刻棟玄関前〕	10:00~	面接	
工	彫 金	2月12日(金) 〔集合時刻 9:30 中央棟玄関ロビー〕	10:00~12:00	工芸共通筆答試験(美術,工芸に関する専門知識)	
			13:00~17:00	工芸共通実技試験(着彩写生及び鉛筆写生に必要な用具一式を持参すること。)	
		2月13日(土) 〔集合時刻 9:30 金工棟玄関前〕	10:00~16:00	実技試験(彫金に関する専門実技) (筆記用具,彫る鑿一式,金鎚(オタフク),鑿用の砥石を持参すること) ポートフォリオ(A4サイズ)提出 提出先:彫金研究室	
	2月14日(日) 〔集合時刻 9:30 中央棟玄関ロビー〕	10:00~15:00	筆答試験(彫金に関する専門知識) 作品提出及び面接 (2年以内に制作した作品を3~5点持参し,面接を受ける。) 提出先:彫金研究室		
	芸	彫 金	2月12日(金) 〔集合時刻 9:30 中央棟玄関ロビー〕	10:00~12:00	工芸共通筆答試験(美術,工芸に関する専門知識)
				13:00~17:00	工芸共通実技試験(着彩写生及び鉛筆写生に必要な用具一式を持参すること。)
2月13日(土) 〔集合時刻 9:30 鍛金学生教室〕		10:00~16:00	実技試験(必要な用具,用材は前日知らせる。) 筆答試験(鍛金に関する専門知識) 作品及びポートフォリオ提出 提出先:鍛金研究室		
2月14日(日) 〔集合時刻 9:30 鍛金学生教室〕		10:00~	面接		

専攻	研究分野	日	時	選抜試験内容及び方法	
工 芸	鑄 金	2月12日(金)	10:00~12:00	工芸共通筆答試験 (美術, 工芸に関する専門知識)	
		(集合時刻 9:30 中央棟玄関ロビー)	13:00~17:00	工芸共通実技試験 (着彩写生及び鉛筆写生に必要な用具一式を持参すること。)	
		2月13日(土)		ポートフォリオ提出 提出先: 鑄金研究室	
		(集合時刻 9:30 総合工房棟玄関前)	10:00~16:00	実技試験 (着彩写生及び鉛筆写生に必要な用具一式を持参すること。)	
		2月14日(日)	10:00~11:00	筆答試験 (鑄金に関する専門知識)	
		(集合時刻 9:30 総合工房棟玄関前)	12:00~16:00	作品提出及び面接 (自己の作品を3点以内持参し, 面接を受ける。) 提出先: 鑄金研究室	
	漆 芸	漆 芸	2月12日(金)	10:00~12:00	工芸共通筆答試験 (美術, 工芸に関する専門知識)
			(集合時刻 9:30 中央棟玄関ロビー)	13:00~17:00	工芸共通実技試験 (着彩写生及び鉛筆写生に必要な用具一式を持参すること。)
			2月13日(土)	9:30~	作品提出 (1年以内に制作した自己の作品3点以内を提出) ポートフォリオ (A4サイズ) 提出 提出先: 漆芸研究室
			(集合時刻 9:30 総合工房棟5F エレベーターホール)	10:00~12:00	筆答試験 (漆芸に関する専門知識)
				13:00~17:00	実技試験 (蒔絵筆各種3本, 溜刷毛 (大・小), ヘラ (大・小) を持参すること)
			2月14日(日)	10:00~16:00	面接
陶 芸	陶 芸	2月12日(金)	10:00~12:00	工芸共通筆答試験 (美術, 工芸に関する専門知識)	
		(集合時刻 9:30 中央棟玄関ロビー)	13:00~17:00	工芸共通実技試験 (着彩写生及び鉛筆写生に必要な用具一式を持参すること。)	
		2月13日(土)		実技試験 (着彩写生及び鉛筆写生に必要な用具一式を持参すること。)	
		(集合時刻 9:45 陶芸上絵室)	10:00~17:00	筆答試験 (陶芸に関する専門知識)	
				作品提出及び面接 (自己の作品とポートフォリオを持参し, 面接を受ける。) 提出先: 陶芸研究室	

専攻	研究分野	日	時	選抜試験内容及び方法	
工 芸	染織	2月12日(金)	10:00~12:00	工芸共通筆答試験(美術,工芸に関する専門知識)	
		〔集合時刻 9:30 中央棟玄関ロビー〕	13:00~17:00	工芸共通実技試験(着彩写生及び鉛筆写生に必要な用具一式を持参すること。)	
			2月13日(土)	10:00~16:00	ポートフォリオ提出 提出先:染織研究室
		〔集合時刻 9:30 染織実習室〕	筆答試験(染織に関する専門知識) 実技試験(必要な用具,用材は前日知らせる。)		
	2月14日(日)	10:00~16:00	作品提出及び面接 (自己の作品5点程度を持参し,面接を受ける。)		
	〔集合時刻 前日指示 染織実習室〕		提出先:染織研究室		
	木 工 芸	2月12日(金)	10:00~12:00	工芸共通筆答試験(美術,工芸に関する専門知識)	
			〔集合時刻 9:30 上野校地 中央棟玄関ロビー〕	13:00~17:00	工芸共通実技試験(着彩写生及び鉛筆写生に必要な用具一式を持参すること。)
				2月13日(土)	10:00~16:00
		〔集合時刻 9:30 取手校地 木工芸実習室〕	作品提出(自己の作品及びポートフォリオを持参,又は運送により提出。) 提出先:取手校地木工芸研究室 12ページ参照		
		2月14日(日)	10:00~12:00	筆答試験(木工芸に関する専門知識)	
		ガ ラ ス 造 形	2月12日(金)	〔集合時刻 9:30 上野校地 中央棟玄関ロビー〕	13:00~17:00
2月13日(土)	10:00~16:00				実技試験(必要な用具,用材は前日知らせる。)
〔集合時刻 9:30 取手校地 ガラス造形実習室〕				作品提出(自己の作品及びポートフォリオを持参,又は運送により提出。) 提出先:取手校地ガラス造形研究室 12ページ参照	
ガ ラ ス 造 形	2月14日(日)	〔集合時刻 9:30 取手校地 ガラス造形実習室〕	10:00~12:00	筆答試験(ガラス造形に関する専門知識)	
			13:00~15:00	面接	

専攻	研究分野	日	時	選抜試験内容及び方法
デザイン	デザイン	第1次試験 2月3日(水) ) 2月4日(木)	9:00~16:00	<p>作品ファイル及び研究計画書提出（郵送に限る。期間内必着。海外から郵送する場合に限り、期間前に到着したのもも受けつける。）</p> <p>提出先：美術学部教務係</p> <p>(A) 作品ファイル（ポートフォリオ） ※A3サイズ、1冊にまとめること</p> <p>(B) 研究計画書 （研究科における各自の研究課題についてA4サイズ2,000字程度）</p> <p>(A), (B)それぞれに「提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙」（申告用・添付用）を必ず記入し提出すること。</p>
		第2次試験 2月16日(火) 〔集合時刻 9:30 総合工房棟 3F受付〕	10:00~12:00	<p>(C)作品提出（2年以内に制作した作品3~5点・本人の作品でないとみなされた場合、失格とする。） ※第1次合格者のみ提出（合格発表については、25ページ参照）</p> <p>※作品提出に必要な機材等は各自用意すること。作品提出にあたって、パソコンや携帯電話によるインターネットなどの外部との通信接続は認めない。ネットを利用した作品等は事前にデータとして用意し展示すること。</p> <p>※実物の持参が難しい作品はパネル提出でも良い。</p> <p>※作品は指定された範囲内で全て置くか立てかける状態で提出する。壁に貼る、吊るすことは出来ない。</p> <p>※大きい作品等、提出に問題がある場合には事前にデザイン科合同研究室へ連絡すること。</p>
			13:00~16:00	プレゼンテーション並び面接試験
			17:00~19:00	作品搬出

専攻	研究分野	日	時	選抜試験内容及び方法
芸 術 学	美 学  日本・東洋美術史  西洋美術史  工芸史	1月4日(月) ) 8日(金)	9:00~16:00	論文提出：論文及び要旨は同一のものを2部提出すること。 提出先：美術学部教務係（郵送の場合は期間内必着） 志望の研究分野（美学，日本・東洋美術史，西洋美術史，工芸史）に関する論文（卒業論文等）を提出する。 （郵送の場合は，願書とは別便とする。） 「芸術学科卒業論文在中」と封筒に朱書の上，書留で郵送すること。 〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部教務係 <b>※論文には，2,000字程度の要旨を添えること。</b> （平成28年3月本学芸術学科卒業見込の者で，卒業論文が研究科における志望研究分野と一致する場合，論文の提出は不要である。）
		2月14日(日) 〔集合時刻〕 9:30 中央棟 〔玄関ロビー〕	10:00~12:00	筆答試験（語学能力。辞書は全員同じものを受験場で貸与する。種類は英・独・仏・伊・日本及び中国の古典語それぞれに対し英和，独和，仏和，伊和，漢和である。） ◆ 美学，西洋美術史の分野を志望する者 （英・独・仏・伊語の中から2か国語を選択受験）する。 ◆ 日本・東洋美術史の分野を志望する者 （英・独・仏・伊語の中から1か国語を選択受験）するとともに，日本及び中国の古典語を受験する。ただし，日本・東洋の近，現代美術史を志望する者は，英・独・仏・伊・日本及び中国の古典語の中から2か国語を選択受験する。 ◆ 工芸史の分野を志望する者 （西洋の工芸史を志望する者は英・独・仏・伊語の中から2か国語を選択受験する。日本・東洋の工芸史を志望する者は英・独・仏・伊語の中から1か国語を選択受験するとともに，日本及び中国の古典語を受験する。）
			13:15~16:55	筆答試験（専門知識。「美学」，「日本・東洋美術史」，「西洋美術史」の3科目の中から2科目を選択受験する。各科目の試験時間は，各60分。） （志望研究分野の科目は必ず選択科目に含めること。なお，工芸史の分野を志望する者については，西洋の工芸史を志望する者は「西洋美術史」を，日本・東洋の工芸史を志望する者は「日本・東洋美術史」を必ず選択科目に含めること。）
		2月16日(火) 〔集合時刻〕 及び 集合場所 は2/14(日) 〔に指示する〕	10:00~	口述試験

専攻	研究分野	日	時	選抜試験内容及び方法
芸 術 学	美術教育	2月12日(金) 〔集合時刻〕 10:00 中央棟 玄関ロビー	10:30~12:00	筆答試験(1) 英語 (辞書持込可。ただし電子辞書は不可。)
			13:00~14:30	筆答試験(2) 実技に関する小論文
			15:00~16:30	筆答試験(3) 理論に関する小論文
		2月13日(土) 〔集合時刻〕 9:30 中央棟 玄関ロビー	10:00~17:00	実技試験 〔描画材料は持参のこと。用紙, イーゼルは大学で用意する。〕
		2月14日(日) 〔集合時刻〕 11:00 中央棟 玄関ロビー	11:00~15:00	提出物:①実技作品3点以上5点以内。(1年以内に制作したものに限り。) 映像資料の場合,5分以内の作品とする。 (モニター・デッキ等は不要。他のメディアの場合は問い合わせること。) ②作品資料ファイル1冊。 提出先:美術教育研究室から指示する。
	2月15日(月) 〔集合時刻〕 中央棟 玄関ロビー 集合時間については別途指示する	10:00~	面接	
	美術解剖学	2月10日(水) 〔集合時刻〕 9:30 中央棟 玄関ロビー	10:00~12:00	筆答試験(英語) (辞書持込可。ただし電子辞書は不可。)
			13:00~15:00	筆答試験(小論文)
		2月11日(木) 〔集合時刻〕 10:00 中央棟 玄関ロビー	10:30~12:30	面接
			13:30~16:30	観察力試験:(鉛筆による描写) 〔用紙,画板,イーゼル等は大学で準備するが, 自分の用いる鉛筆は本人が持参すること。〕



専攻	研究分野	日	時	選抜試験内容及び方法	
先端芸術表現	先端芸術表現	<b>第1次試験</b>		ポートフォリオ提出  ※(注) 1. 「修士ポートフォリオ等在中」と封筒に朱書のうえ、書留で郵送すること。(持ち込みは不可) 2. ポートフォリオの大きさはA3版以下とする。 1冊のみ提出すること。実作品はポートフォリオとして認めない。 3. ポートフォリオのほかに、以下の参考資料を1種類だけ提出することができる。参考資料には、1点ごとに受験番号を明記すること。また、ディスクのおもて面には映像・音響のいずれかの資料であるかを朱書すること。 参考資料の提出及び返却方法は、ポートフォリオの提出及び返却方法に準ずる。(12ページを参照) ①映像資料：DVD-R（データファイルを保存※1）で3分以内、1枚 ②音響資料：音楽CD形式（CD再生機器で再生ができること）3分以内、1枚 ③写真作品：25点以内。A3版以下1冊 ④印刷資料（著書・論文（抜刷※2）・報告書（製本済のもの））：3点以内  ※1 解像度720×480のmov形式のデータファイルをDVD-R媒体に保存すること。 (DVD再生形式での保存は不可) ※2 通常、学術雑誌は複数の執筆者が寄稿した論文を集めて1冊とするが、この中から特に志願者の論文だけを抜き出して読みやすい形にした物	
		1月18日(月) ～1月22日(金)16:00まで  (期間内必着：12ページを参照)  提出先： 〒302-0001 茨城県取手市小文間5000 東京藝術大学 取手校地 先端芸術表現合同教員室  ※書留郵送すること。 (持込は不可)			
		2月7日(日) 〔集合時刻〕 10:00  取手校地 メディア教育棟	11:00～13:00		小論文
現		<b>第2次試験</b>		面接 ※面接試験は2月13日(土)・14日(日)のいずれか1日とする。 詳細については、第1次試験合格者発表時(25ページ参照)に告知する。	
	2月13日(土) 又は 2月14日(日)  取手校地 メディア教育棟				

(注) 文化財保存学専攻の志願者は、事前に、志望する研究室で、文化財保存学専攻の内容について説明(説明会)を受けるのが望ましい。

保存修復日本画研究室…050-5525-2276

保存修復油画研究室…050-5525-2278

保存修復彫刻研究室…050-5525-2279

保存修復工芸研究室…050-5525-2281

専攻	研究分野	日	時	選抜試験内容及び方法
文化財保存学	保存修復 (日本画) (油画) (彫工) (刻芸)	2月10日(水)	13:00~15:00	作品等の提出(志望する専門の近作1点。ただし卒業制作は不可) 提出先:当日,学内に掲示する。 〔作品等の提出には,所定の「提出作品用紙」 添付用を作品に貼り,併せて「提出作品用紙」 申告用を窓口に提出すること。 提出作品は,2月13日(土)の面接終了時に返却する。〕 ◆絵画(日本画・油画)…作品(30号。1年以内に制作した未発表のものに限る)及び参考資料 ◆彫刻……………作品(一人で持ち運びできる程度)及び参考資料 ◆工芸……………作品(一人で持ち運びできる程度)及び参考資料
		2月11日(木) 〔集合時刻 9:30 中央棟玄関ロビー〕	10:00~16:00	実技試験(鉛筆デッサン)
		2月12日(金) 〔集合時刻 8:30 中央棟玄関ロビー〕	9:00~10:30 11:00~12:30	筆答試験 (1) 保存修復に関する試験 …………… (2) 志望する専門に関する試験
		2月13日(土) 〔集合時刻は2月12日に指示する/中央棟玄関ロビー〕		面接

## 10 選抜試験場 (東京藝術大学美術学部)

上野校地(東京都台東区上野公園12-8)

- 〔・JR上野駅, JR鶯谷駅下車徒歩約10分〕
- 〔・東京メトロ千代田線根津駅下車徒歩約10分〕

取手校地(茨城県取手市小文間5000)

- 〔・JR取手駅東口から大和交通バスで約15分(東京芸大前下車),徒歩10分〕

※取手校地は木工芸・ガラス造形・先端芸術表現の各専攻において実施。31ページ参照。

## 11 合格者発表

### ○第1次合格者発表（デザイン・先端芸術表現専攻のみ）

下記により美術学部構内（上野校地）の掲示板に受験番号を掲示します。

第 2 期 (デザイン専攻)	平成28年2月10日（水）13時 (美術学部教務係にて合格者は2次試験の指示書を受け取り、不合格者は作品ファイルを返却)
第 2 期 (先端芸術表現専攻)	平成28年2月10日（水）13時

※本学ホームページ〔<http://exam-a.geidai.ac.jp/>〕でも合格者の受験番号等を掲載します。  
第1次合格者発表日の学内掲示後（14時頃）に掲載する予定です。

※第2次試験の連絡事項を掲示する場合がありますので、必ず合否確認を行ってください。

※第1次試験に合格しない場合、第2次試験以降は受験できません。また、最終合格発表まで書類手続はありません。

### ○最終合格者発表

下記により美術学部構内（上野校地）の掲示板に受験番号を掲示します。

第 1 期 (建築・文化財 保存学〔保存 修復(建造物)・ 保存科学・シス テム保存学])	平成27年9月25日（金）10時 (合格者には、平成28年2月22日頃に入学手続書類を発送する。)
第 2 期 (第1期以外 の全専攻)	平成28年2月20日（土）10時 (合格者には、平成28年2月22日頃に入学手続書類を発送する。)

※本学ホームページ〔<http://exam-a.geidai.ac.jp/>〕でも合格者の受験番号等を掲載します。  
最終合格者発表日の学内掲示後（11時頃）に掲載する予定です。

### 【第1次合格者発表及び最終合格者発表における注意事項】

1. 電話などによる問合せには一切応じませんので、受験者本人若しくは代理人が必ず確認してください。なお、発表の際は、指定された場所以外に一切立ち入らないでください。
2. 発表開始前後は、本学ホームページにアクセスが集中し、つながりにくい場合があります。その際は、時間をおいて再度アクセスしてください。

## 12 入学手続

### (1) 手続期間

#### ①郵送による受付

平成28年3月11日（金）必着

#### ②大学へ直接持参する場合

平成28年3月14日（月）10時～12時，14時～17時及び3月15日（火）10時～12時，14時～17時

上記の入学手続期間内に入学手続をしない者は，入学を辞退したものとして取り扱います。

### (2) 場所

東京藝術大学美術学部 中央棟1F会議室（東京都台東区上野公園12-8）

### (3) 納入金

・最終合格発表日に配付する振込用紙での納入となります。

種別	金額	備考
入学料（※1）	338,400円	予定額
厚生補導助成金	10,000円	
杜の会会費（同窓会）	40,000円	他大学卒業者及び本学卒業の未納者が対象。 入会金及び10年分会費 外国人留学生は免除
学生教育研究災害障害保険料	1,750円	2年間分
学研災付帯賠償責任保険料	680円	2年間分

※1：入学手続終了者が平成28年3月31日までに入学辞退を申し出た場合でも，入学料は返還しません。

### ◆入学以降に納入が必要となるもの

#### (1) 授業料（前期分）・・・267,900円（年額535,800円）〔予定額〕

※国費外国人留学生は納入不要

①在学中に授業料改定が行われた場合，改定時から新授業料が適用されます。

②前期分または年額（前期分及び後期分）のいずれかにより納付することができます。

③4月中旬中に保証人宛に郵送される振込依頼書により，4月末日までにお支払い下さい。

#### (2) 教材費（入学当初の概算額）

学科・専攻	金額	教材費内訳等
絵画（油画，版画，壁画，油画技法・材料）	60,000円	入学後に全額納入。
工芸科（ガラス造形）	50,000円	入学後，研究室から指示
デザイン科	70,000円	入学後に全額納入。
建築科	60,000円	入学後に全額納入。
先端芸術表現科	130,000円	入学後に全額納入。
文化財保存学（油画）	50,000円	入学後，研究室から指示

※上記の金額は年額ではなく，修士課程在学中のものです。

## 13 入試情報の開示について

大学院美術研究科（修士課程）入学者選抜試験の個人成績を受験者本人の申し出に限り開示します。

申込方法等は次のとおりです。

### 1. 申込方法

#### ○受験者本人が来学する場合

募集要項巻末の「個人成績開示願及び通知書」の下線部すべてに受験者本人が記入のうえ，本学受験票（コピーは不可。ただし，本学入学者は学生証のコピー），返信用封筒（長形3号 [12cm×23.5cm] 封筒に受験者本人の郵便番号，住所，氏名を記入し，392円分の切手を

貼付したもの)の3点を持参のうえ来学し、美術学部教務係で申し込んでください。(後日「簡易書留郵便」で送付します。)

○郵便で開示願いをする場合

居住地が遠隔地である等の理由で来学できない場合は、郵便での請求を受け付けます。募集要項巻末の「個人成績開示願及び通知書」の下線部すべてに受験者本人が記入のうえ、本学受験票(コピーは不可。ただし、本学入学者は学生証のコピー)、返信用封筒(長形3号[12cm×23.5cm]封筒)に受験者本人の郵便番号、住所、氏名を記入し、392円分の切手を貼付したもの)の3点を東京藝術大学美術学部教務係宛に簡易書留で郵送してください。封筒の表には「成績開示願在中」と朱書してください。(後日、「簡易書留郵便」で送付します。)

## 2. 申込期間

○受験者本人が来学する場合

第1期選抜試験受験者：平成27年11月4日(水)～11月24日(火)

第2期選抜試験受験者：平成28年6月1日(水)～6月30日(木)

平日 午前9時00分～午後4時30分(昼休み時間の午後0時30分～1時30分を除く)

○郵便で開示願いをする場合

第1期選抜試験受験者：平成27年11月4日(水)～11月24日(火)

第2期選抜試験受験者：平成28年6月1日(水)～6月30日(木)

の消印のみ受け付けます。

## 3. 開示内容

(1) 当該年度(平成28年度)入学者選抜試験の個人成績のみを開示します。

(2) 個人成績を得点又は段階評価で開示します。

なお、順位は開示しません。

4. 開示願受理後、通知書送付については第1期は平成27年12月下旬、第2期については平成28年7月下旬の一括発送とします。

# 14 個人情報の取り扱いについて

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律(以下「個人情報保護法」という。)に基づき、本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報の利用については、入学者選抜に係わる業務のほか、次のとおりです。

## 1. 利用目的について

(1) 合格者の住所・氏名等の個人情報を入学手続に係わる業務で利用します。

(2) 入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学後の学籍管理等の修学に係わる業務並びに健康診断等の保健管理に係わる業務で利用します。

(3) 入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学料並びに授業料徴収等の納付金管理に係わる業務で利用します。

(4) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を1年次における入学料免除及び授業料免除並びに奨学生選考等の修学支援に係わる業務で利用します。

(5) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を個人が特定できない形で統計処理等の付随する業務及び入学案内業務並びに本学における入学者選抜に関する調査研究で利用します。

## 2. 第三者への個人情報の提供について

本学が取得した個人情報は、「個人情報保護法」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

ただし、次の場合必要最低限の情報を提供することがあります。

- (1) 上記1.(1)～(5)の個人情報を取り扱う業務を、個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結したうえで、外部の事業者に委託する場合
- (2) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合格及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限る）を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達する場合
- (3) 本人の利益となる次の学外関係者に情報提供する場合
  - ①音楽教育振興会（音楽学部の教育研究、学生の課外活動などを支援するための学生の父母により組織される会）
  - ②杜の会（美術学部同窓会）
  - ③同声会（音楽学部同窓会）
  - ④東京芸術大学生生活協同組合

## 先端芸術表現専攻 志願者へ

### (教育研究プロジェクト制について)

先端芸術表現専攻では、「教育研究プロジェクト制」を実施しています。これは、専門性を明確にし、教員と学生が持つ様々な資質や背景を最大限に生かすために設定された、4つの領域です。各領域は、複数の教員および学生によって構成されます。

### (入学願書への記入について)

領域の選択は、入学後に行いますが、皆さんがどのような領域に興味を持たれているのかを事前に知り、より客観的な選抜を行うため、願書にも希望領域の記入をお願いしています。

次の4つの教育研究プロジェクト領域の中から、入学後に履修を希望するものを1つ選択し、入学願書の「志望する専攻、研究分野等」の欄に、赤マルで記入してください。

## 「地域と芸術」

指導教員：たほりつこ・鈴木理策・小沢剛・飯田志保子・伊藤俊治

人々による具体的な生活空間を地域と呼ぶ。地域は個人，集団にとって生活の基盤であり制約でもある。古代の信仰から，近代社会，現代の都市，市場経済下での創造活動，近年各地で見られる地域におけるアートプロジェクトにいたるまで，地域の意味がどのように受容，生成され，増幅されてきたか，といった視点から，これまでの事例研究を行なうとともに，様々な表現メディアをもって今日的な芸術活動へと展開する。これらの活動と研究を通じて，新しいタイプのアーティストやプロデューサー，ファシリテーターの育成をめざす。

## 「言語と身体」

指導教員：日比野克彦・長谷部浩

ことばとからだについての相互関係や浸透性を捉え直し，アートの領域において，いかなる働きをしているのかを考える。美術，映像分野はもとより，演劇，舞踊，音楽など舞台芸術の分野，および，ジャーナリズム，批評，地域社会における言語表現・身体表現を横断的に研究するために，理論と実践の両面から，研究を進める。創造，批評，教育の各ジャンルでイニシアチブを取って，国際的な活動ができる人材，アーティスト，舞台芸術家，批評家，アドミニストレーター，ドラマタース，編集者などの育成をめざす。

## 「科学技術と表現」

指導教員：古川聖・八谷和彦

生命科学，社会科学に共有する組織化，とくに自己組織化のメカニズムを基盤に，創造性，恣意性，知性，模倣性などが創造的なプロセスや形態にいかに関与するか，というテーマを追求する。とりわけ計算，反復，学習，記憶といった概念を考慮しつつ，コンピュータやネットワークがもたらす創発性をもった表現について検証し実践する。アートのジャンルを超えた表現者，研究者，プロデューサーを養成していく。

## 「素材と創造性」

指導教員：佐藤時啓・小谷元彦

様々な専門領域における素材体験を経た者が，インターメディアとしての総合的な表現をめざす。写真，映像表現から，立体表現まで。物としての作品をつくる立場から，さらには他者との関係性をベースにした出来事に近い行為をも表現としてとらえる立場へ。素材の追求を経た表現は，理論と感覚，技術の不可分な関係に裏打ちされる。自身の表現に立脚した自由と創造性を鍵として，指導的な役割を果たすアーティストやエデュケーター（教育関連従事者）あるいは様々な活動の促進者などの人材育成を図る。

※ここに記載している指導教員については，平成27年7月時点のものであり，平成28年度の教員異動が確定し次第，訂正版を本学ホームページで公開するので，希望領域の記入の際にはそちらを参考にすること。



## 本学キャンパス

### 上野校地

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

#### [交通機関]

- (J R) 上野駅公園口,  
 鶯谷駅下車徒歩10分  
 (東京メトロ) 銀座線, 日比谷線  
 上野駅下車徒歩15分  
 千代田線  
 根津駅下車  
 徒歩10分



### 取手校地

〒302-0001 茨城県取手市小文間5000

#### [交通機関]

- (J R) 取手駅 (上野駅から常磐線40分)  
 東口から大利根交通バス約15分  
 「東京芸大前」下車  
 徒歩10分



《受験に関する問い合わせ先》

東京藝術大学美術学部教務係

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

電話 050(5525)2122

# 東京藝術大学 コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法のご案内

**お申込みの前に** お申込みの際、振込依頼書に印字されている整理番号(5桁)の入力が必要です。

整理番号メモ (5桁)

下記のコンビニエンスストアの端末にて払い込みができます。

**セブン-イレブン マルチコピー機**

<http://www.sej.co.jp>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。

TOP画面の「**学び・教育**」よりお申込みください。



学び・教育  
↓  
入学検定料等支払

\*TOP画面のデザインが変更になる場合があります。

**LAWSON Loppi** **MINI STOP Loppi**

<http://www.lawson.co.jp> <http://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。

TOP画面の「**各種サービスメニュー**」よりお申込みください。




「各種申込(学び)」を含むボタン  
↓  
学び・教育・各種検定試験  
↓  
大学・短大・専門、小・中・高校等お支払い

**あなたも、コンビニに、FamilyMart Famiポート**

<http://www.family.co.jp>

最寄りの「ファミリーマート」にある「Famiポート」へ。

TOP画面の「**申込・請求(学び・教育)**」よりお申込みください。



申込・請求  
↓  
学び・教育  
↓  
各種(入学検定料等)お支払いサービス

**Kstation**

<http://www.circleksunkus.jp>

最寄りの「サークルK・サンクス」にある「Kステーション」へ。

TOP画面の「**学び・申込**」よりお申込みください。



「学び・申込」  
↓  
各種(入学検定料等)のお支払い

東京藝術大学 をタッチし、申込情報を入力して「**払込票/申込券/受付票**」を発券ください。

\*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。


**コンビニのレジでお支払いください。**

- 端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi、Famiポート)または「受付票」(Kステーション)が出力されますので、**30分以内にレジにてお支払いください。**
- お支払い後は「**取扱明細書**」(マルチコピー機、Kステーション)または「**取扱明細書兼領収書**」(Loppi、Famiポート)を**受け取ってください。**

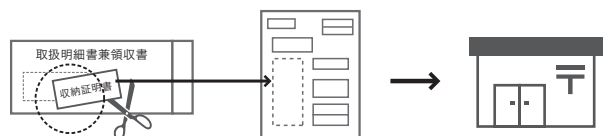
\*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できませんのでご注意ください。  
\*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなりますのでご注意ください。  
\*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

■全コンビニ共通

払込手数料	入学検定料が5万円未満	432円
-------	-------------	------



**「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」部分を切り取り、学生募集要項の指示に従って、所定の欄に貼りつけてください。**



貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある糊は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

切り取った「収納証明書」を「入学試験検定料振込金受付証明書提出用紙」の所定欄に貼る。

封筒に必要書類を入れて、郵便局から郵送にて出願。

# 添付用

## 提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙

- (注) 1. この用紙は、提出する作品等により付けする等、表示すること。  
 2. 提出する全ての作品、論文等ごとに提出すること。(不足分は、コピーをすること)  
 3. 安全管理及び保健衛生上、支障がある作品等は受理しない。  
 4. 指導教員の証明を得ることができない場合は、**家族以外の第三者の証明を得ること。**

志望研究分野名	受験番号 番	(ふりがな) 氏名	男女 女
出身大学名 (赤○で囲む)	本学・他大学 ( ) 大学 学部		(科) 専攻
制作日	平成 年 月 日制作	提出点数	全 点・冊
証明欄 ※絵画専攻志願者、 美術教育研究分野 志願者のみ記入 ※本学在学中の者は 必要ない	上記の作品・ポートフォリオは、本人のものであることを証明する。 平成 年 月 日 証明者職名等 (指導教員等) 氏名 (印)		
彫刻作品搬出方法 ※彫刻専攻志願者 のみ記入	1. 本人 (本人以外の場合、研究室と事前相談をすること) 2. 代理人 (氏名 TEL )		

※日本画志願者は、この用紙のみ提出すること。(下半分の申告用紙は必要ない。)

東京藝術大学大学院美術研究科

修士課程

(切り取る)

両方記入すること

# 申告用

## 提出作品・論文・ポートフォリオ等用紙

- (注) 1. この用紙は、提出する作品等には貼り付けず、募集要項で指定した受付(研究室又は美術学部教務係)に提出すること。  
 郵送の場合は作品等に同封すること。  
 2. 提出する全ての作品、論文等ごとに提出すること。(不足分は、コピーをすること)  
 3. 安全管理及び保健衛生上、支障がある作品等は受理しない。  
 4. 指導教員の証明を得ることができない場合は、**家族以外の第三者の証明を得ること。**

志望研究分野名	受験番号 番	(ふりがな) 氏名	男女 女
出身大学名 (赤○で囲む)	本学・他大学 ( ) 大学 学部		(科) 専攻
提出点数	全 点・冊		
彫刻作品搬出方法 ※彫刻専攻志願者 のみ記入	1. 本人 (本人以外の場合、研究室と事前相談をすること) 2. 代理人 (氏名 TEL )		
作品返却欄 ※提出時には、記入 しないこと	上記の作品・小論文・論文・資料について確かに返却を受けました。 月 日 署名		

東京藝術大学大学院美術研究科

修士課程

No.

## 平成28年度東京藝術大学大学院入学試験個人成績開示願

平成 年 月 日

東京藝術大学大学院美術研究科長 殿

私が受験した貴大学院の入学試験成績をお知らせ願います。

受験区分： 大学院美術研究科(修士課程)

専攻・研究分野等： \_\_\_\_\_ 研究分野

受験番号： \_\_\_\_\_

氏 名： \_\_\_\_\_

住 所： 〒 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

電話番号： \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

- (注) 1. 募集要項26ページの「13 入試情報の開示について」を参照のうえ、申し込んでください。
2. 返信用封筒（本人の住所・氏名を明記のうえ、簡易書留扱いとしますので、392円分の切手を貼った長形3号封筒 [12cm×23.5cm]）を提出してください。
3. この書類は、すべて自筆により記入してください。
4. 開示願の受付は、第1期：平成27年11月4日（水）～11月24日（火）、  
第2期：平成28年6月1日（水）～6月30日（木）の期間とします。  
期間外の申請は無効となりますのでご注意ください。
5. 開示願受理後、通知書送付については第1期は平成27年12月下旬、第2期については平成28年7月下旬の一括発送とします。

----- (切り離さないでください) -----

No.

## 平成28年度東京藝術大学大学院入学試験個人成績通知書

平成 年 月 日

受験区分： 大学院美術研究科(修士課程)

専攻・研究分野等： \_\_\_\_\_ 研究分野

受験番号： \_\_\_\_\_ 氏 名： \_\_\_\_\_ 殿

あなたから願い出のあった入学試験成績は、別紙のとおりです。

東京藝術大学大学院美術研究科

東京藝術大学大学院  
美術研究科（修士課程）  
学 生 募 集 要 項

平成27年7月発行

東 京 藝 術 大 学

東京藝術大学への各種問い合わせは、次により行ってください。

○入試案内 ホームページアドレス

<http://www.geidai.ac.jp/admission>

○入学者選抜等

美術学部教務係…………… (☎050-5525-2122)

電話による問い合わせの場合は、

月曜日から金曜日（ただし、土曜・日曜・祝祭日は除く。）

9時00分～12時30分、13時30分～16時30分

※やむを得ない場合を除き志願者本人が行うこと。